

# EPICS 入門講習会 セットアップ

2018/11/01  
KEK 3号館会議室

## 実習参加者のみなさまへ

- 名簿にチェックをいれてください
- 資料（5部）を持って行ってください
- microSDカードも持って行ってください

プロジェクターが暗いので、前の席がお勧めです

その後、「実習環境のセットアップ」資料に従ってネットワーク接続の確認をお願いします

# 確認項目

手順詳細は配布資料を参照してください

各自、以下の項目を確認してください

- ❑ 配布物の数は合っているか
- ❑ 自分のPCは実習ネットワークにつながっているか
  
- ❑ Raspberry Pi に接続できるか～シリアル番号と整合しているか
- ❑ Raspberry Pi に ssh でログインできるか（or VNCでつながるか）
  - ユーザー名は pi, パスワードは \$epics です。
- ❑ Raspberry Pi の時刻は合っているか
- ❑ Raspberry Pi に自分のユーザーを作成し、ログイン出来ているか
- ❑ ソフトウェアのダウンロードは内部サーバーからも可能です
  - ❑ <http://192.168.15.100/>
  
- ❑ CSSは起動できるか

# パスワードなど

- 講習会用無線LAN
  - SSID : EPICSTraining\_A or EPICS\_Training\_G
  - WPA2パスワード
  - 192.168.15.xxx のIPアドレスが割り当てられます。
  - Closed Network のため外部への接続はできません。
- ゲスト用無線LAN (KEK所外ネットワーク)
  - SSID : keyaki
  - WPA2
  - 外部接続用パスワード
  - 11/1 ~ 2 日の間のみ使用可能です
- 実習用Raspberry Pi のパスワード (初期設定とVNC接続に使用)
  - ユーザー名 : pi
  - パスワード : ← raspberry ではないので注意

# EPICS 入門講習会 全体概要説明

KEK, High Energy Accelerator Research Organization

帯名 崇

(takashi.obina@kek.jp)

2018/11/01 ~ 02 EPICS入門セミナー@KEK つくばキャンパス (3号館1階会議室)

## 概要

1. 日時：2018年11月1日（木）～2日（金）
2. 場所：KEKつくばキャンパス 3号館1階会議室

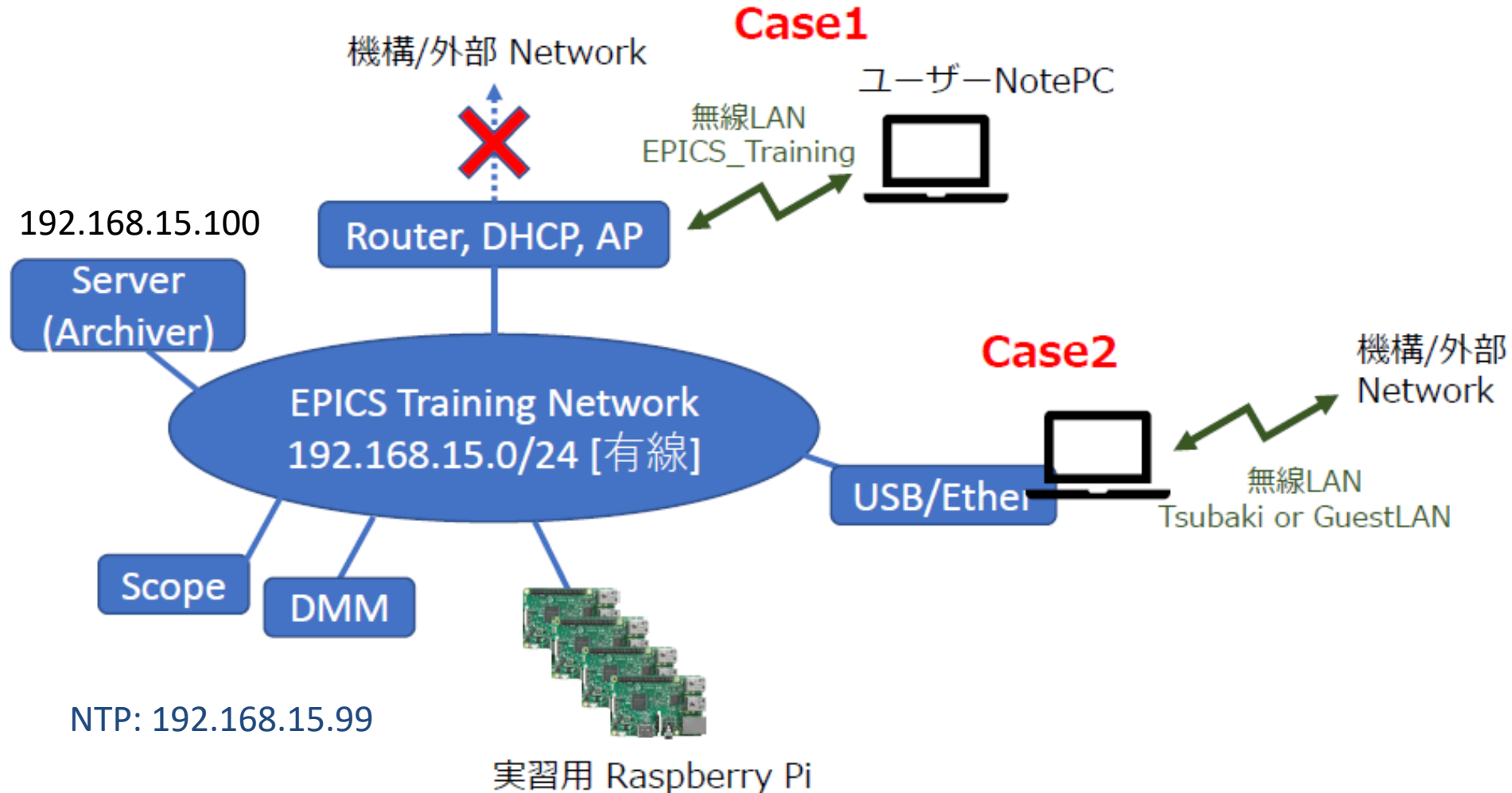
主な情報は EPICS Users JP のホームページに記載しており、会議の資料などもアップロードする予定です。

[http://cerldev.kek.jp/trac/EpicsUsersJP/wiki/intro/20181101\\_KEK](http://cerldev.kek.jp/trac/EpicsUsersJP/wiki/intro/20181101_KEK)

# ネットワーク接続はOKでしょうか？

実習ネットワーク内の計算機に資料を置いてあります

- <http://192.168.15.100/> にアクセスしてください。随時更新予定。



NTP: 192.168.15.99

# 日程

日時	時刻	item	主担当
10/31(水)	13:30 -	会場設営	全員
11/01(木)	09:00 - 10:00	ユーザーPCのネットワーク接続、確認等	全員
	10:00 -	概要説明, EPICS入門	帯名
	10:20 -	CA Client (command)	帯名
	10:45 -	OPI (CSS)	山田
	12:00 - 13:00	昼食休憩	
	13:00 -	DBの基礎 (softIocコマンド)	佐々木
	14:30 -	EPICS application 作成 (makeBaseApp)	上窪田
	15:30 -	Hardware I/O 1 (LED, gpio)	帯名, 実習補助
11/02(金)	09:00 -	EPICS基礎講義 (復習を兼ねて、より詳細を)	山本昇
	10:00 -	Stream Device (IOC, Client, GUI)	路川
	12:00 - 13:00	昼食休憩	
	13:00 -	Hardware I/O 2 (テーマ選択)	帯名, 実習補助
	16:30 -	Closing Remarks	帯名



## その他

- 質問は随時おこなってください
- 休憩時間は適宜とる予定ですが、厳密な時間割があるわけではありません。いきおい、忘れてしまう可能性もゼロではありません。みなさんの意見をもとに進行していきますので、そろそろ疲れたと思ったら声を上げてください（受講者・講師いずれからでも）。
- あるいは、もっと続けてやれ、でも構いません。

それでは、よろしく願いいたします。